

# 世界史

## 注意

1. 問題冊子は全部で14ページである。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
5. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

### マーク・シート記入上の注意

1. 解答用紙(その1)はマーク・シートになっている。HBの黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の○を塗りつぶすこと。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が1のとき)

1	●	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり、折り曲げたりしないこと。

**I** 次の文章を読み、問 1 から問 15 までの設問に答えなさい。

(A)ヨーロッパ勢力は、19 世紀に入るとアジアに本格的に進出するようになった。(B)20 世紀初めまでには各地を内陸部にいたるまで支配するようになり、輸  
出向け作物を生産するようになった。(C)第 1 次世界大戦が終わると、アジア各地  
で、大国の支配や影響に逆らい、独立を目指したり、外国勢力を排除したりする  
機運が高まっていった。(D)しかし、アジアの従属地域が独立を達成するのは、第  
2 次世界大戦後のことであった。(E)戦後まもなく冷戦が激化するにおよんで、ア  
ジアにも大きな影響がもたらされた。

問 1 文(A)に関して、イギリスが中国と最初に不平等条約を締結するきっかけに  
なった出来事を次の選択肢の中から 1 つ選んで、解答用紙(その 1)にマーク  
しなさい。 **1**

- |                 |         |
|-----------------|---------|
| 1 白蓮教徒の乱        | 2 アヘン戦争 |
| 3 太平天国の乱(長髪族の乱) | 4 アロー戦争 |
| 5 洋務運動          |         |

問 2 文(A)に関して、東南アジアでイギリスとフランスの勢力拡張の狭間で主権  
国家として存続した国があるが、その国の今日の国名を次の選択肢の中から  
1 つ選んで、解答用紙(その 1)にマークしなさい。 **2**

- |         |         |       |
|---------|---------|-------|
| 1 カンボジア | 2 インドシナ | 3 ラオス |
| 4 マレーシア | 5 ミャンマー | 6 タイ  |

問 3 文(A)に関して、イギリスは南アジアへの影響を強め、インド帝国を構築し  
たが、その初代皇帝の名前を解答用紙(その 2)に記入しなさい。

問 4 文(B)に関して、ヨーロッパ勢力が支配するようになった地域で、輸出向けに生産されるようになった商品のうち、最も適切でないものを次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)にマークしなさい。 3

- |        |       |          |
|--------|-------|----------|
| 1 コーヒー | 2 コメ  | 3 ゴム     |
| 4 砂糖   | 5 タバコ | 6 トウモロコシ |
| 7 綿花   |       |          |

問 5 文(B)に関して、原産地ブラジルからイギリスが違法に持ち出して、東南アジアで生産されるようになったものを次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)にマークしなさい。 4

- |        |       |          |
|--------|-------|----------|
| 1 コーヒー | 2 コメ  | 3 ゴム     |
| 4 砂糖   | 5 タバコ | 6 トウモロコシ |
| 7 綿花   |       |          |

問 6 文(B)に関して、特化型の農業のやり方を解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 7 文(C)に関して、大国の支配に抵抗する運動を盛んにする契機になった出来事のうち、最も適切でないものを次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)にマークしなさい。 5

- 1 民族自決の提唱
- 2 国際連盟による委任統治の制定
- 3 共産主義インターナショナル(コミンテルン)の結成
- 4 ワシントン体制の成立
- 5 ロカルノ条約の締結

問 8 文(C)に関して、アジアにおけるこの時期の指導者として最も適切でないものを次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)にマークしなさい。

- 6
- |            |        |              |
|------------|--------|--------------|
| 1 孫文       | 2 袁世凱  | 3 ファン・ボイ・チャウ |
| 4 ホー・チ・ミン  | 5 スカルノ | 6 ガンディー      |
| 7 ネルー(ネール) |        |              |

問 9 文(C)に関して、1925年に中国で生じた反日・反帝国主義運動を次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)にマークしなさい。 7

- |            |           |           |
|------------|-----------|-----------|
| 1 3. 1 運動  | 2 5. 4 運動 | 3 第1次国共合作 |
| 4 5. 30 運動 | 5 北 伐     | 6 済南事件    |

問10 文(D)に関して、南アジアについての説明のうち、最も適切でないものを次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)にマークしなさい。 8

- 1 インドは独立する以前の1945年に国際連合に加盟した。
- 2 インドとパキスタンとは、宗教問題をめぐって分裂した。
- 3 インドとパキスタンとは、カシミールの帰属をめぐって軍事衝突した。
- 4 1948年にスリランカがインドから分離独立した。
- 5 1971年にバングラデシュがパキスタンから分離独立した。
- 6 21世紀にいたるまで、スリランカでは内戦が続いた。

問11 文(D)に関して、1946年にアメリカから独立したフィリピンについての説明のうち、最も適切でないものを次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)にマークしなさい。 9

- 1 フィリピンが1946年に独立することは、第2次世界大戦前にすでに決まっていた。
- 2 フィリピンは第2次世界大戦中の1943年に、フィリピンを占領していた日本から独立を達成した。
- 3 第2次世界大戦中に再占領したアメリカ軍に対して、フィリピンの民衆は大規模な反アメリカ・反帝国主義運動を起こした。
- 4 日本占領時には反日運動を展開していたフクバラハップ(フク団)は、反アメリカ運動を展開し、独立後も続けた。
- 5 南部フィリピンにはイスラーム教徒が多く、独立前も独立後もフィリピンとしてまとまることに抵抗する勢力が存在した。

問12 文(D)に関して、インドネシアは1945年に独立宣言したものの、オランダとの戦争のために独立が認められるのは遅れたが、西暦何年に認められたかを解答用紙(その2)に記入しなさい。

問13 文(E)に関して、東南アジア条約機構についての説明のうち、正しいものを次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)にマークしなさい。 10

- 1 かつて東南アジアを支配していたアメリカ、イギリス、フランス、オランダが東南アジアを共産勢力から守るために結成した。
- 2 原加盟国は8カ国だが、東南アジアからはフィリピンとタイの2カ国だけであった。
- 3 原加盟国はインドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの5カ国であった。
- 4 東西両陣営のどちらにも属さない非同盟主義を唱えた。
- 5 冷戦が終結してからまもなくの1991年に解散した。

問14 文(E)に関して、ベトナムについての説明のうち、最も適切でないものを次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)にマークしなさい。 11

- 1 1945年に、ベトナムの北部にはベトナム民主共和国(北ベトナム)が成立し、南部にはベトナム国(南ベトナム)がアメリカ軍の介入により成立した。
- 2 1954年のジュネーブ協定で、北緯17度線の北側が北ベトナム、南側が南ベトナムとなったが、対立が続いた。
- 3 1960年代後半には、アメリカが北ベトナムを直接攻撃しただけでなく、戦火はカンボジアやラオスにも飛び火した。
- 4 1975年に北ベトナムが軍事力で南ベトナムを制圧して、翌年にベトナムは統一された。
- 5 1978年にベトナム軍はカンボジアに侵攻して、東南アジア大陸部は再び戦場になった。

問15 文(E)に関して、朝鮮半島への影響についての説明のうち、正しいものを次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)にマークしなさい。 [12]

- 1 日本の植民地だった朝鮮半島では、日本が降伏した1945年に、北部を中国軍が、南部をアメリカ軍が占領した。
- 2 1950年6月、北朝鮮と中国の軍隊が朝鮮半島南部まで侵入して、朝鮮戦争が始まった。
- 3 中国の介入を嫌ったソ連が賛成したために、国際連合安全保障理事会は朝鮮半島に国連軍を派遣することを決めた。
- 4 1953年に休戦協定が成立し、北部に朝鮮民主主義人民共和国、南部に大韓民国が樹立された。
- 5 冷戦が終わってまもなくの1991年に、朝鮮民主主義人民共和国と大韓民国は国際連合に同時加盟を果たした。

Ⅱ 次の文章を読み、問 1 から問 13 までの設問に答えなさい。

19 世紀後半になると、電力や石油を新たな動力源として用いる重化学工業の急速な発達など、第 2 次産業革命と呼ばれる技術革新が生じ、重化学工業は欧米諸国経済の基幹部門になった。これらの基幹部門の生産活動は少数の大企業に集中し、米国のスタンダードオイル社に代表される [ア] など、巨額資本の調達などを目的とする独占体が形成された。このような独占資本の形成が米国やドイツで顕著であった一方、イギリスなどの先進資本主義国は国内の余剰資本を植民地などで活用すること( [イ] )によって経済的優位を確保しようと試みた。

この時期、西部開拓をほぼ完成した米国は、海外における勢力圏拡大を目指す <sup>①</sup> 帝国主義政策を採用する一方、大企業による産業の独占化を阻止するために一連の [ウ] を制定し、革新主義に基づく内政改革を実施した。1913 年、民主党の [エ] が「新しい自由」というスローガンを掲げて米大統領に就任すると、 [ウ] による独占資本の規制を強化するなど、米国民の中産階級の民意に訴える諸改革を実行した。また、 [エ] 大統領のラテンアメリカ外交は「 [オ] 外交」と呼ばれ、米民主主義の道徳的優位を説いて米国の指導力を認めさせて、ラテンアメリカ地域における覇権を確立しようとした。

米国は第一次世界大戦を経て債務国から債権国へ転じ、国際金融市場の中心として国際経済の主導権を握った。1921 年から共和党政権が 3 代 12 年にわたって <sup>②</sup> 続き、対内的には自由放任政策と高率保護関税政策を採用した一方、対外的には孤立主義を採用し、1920 年代の米国経済は [カ] と呼ばれる好況期を迎えた。この時期、自動車や家庭電化製品が普及し、ラジオ・映画・スポーツなどの現代大衆文化が成立したが、禁酒法や移民法の成立など保守主義の傾向も現れ、米国社会の中心階層は WASP と呼ばれる北部都市の白人中産階級であった。

ところが、<sup>③</sup> 1929 年 10 月 24 日の [キ] に始まった世界恐慌は、 [カ] と呼ばれた好況期に終止符を打ち、労働者の多くが失業して、国民の生活水準は著しく低下した。1932 年、民主党のフランクリン・ローズヴェルトが米大統領に就任すると、農業調整法(AAA)によって農民の救済とその購買力の回復を目

指すとともに、④ 全国産業復興法によってニューディール政策を強力に推進しよう  
と試みた。外交分野では、ソ連を承認するなどファシズム諸国の台頭に対抗する  
とともに、南北アメリカの一体化を目指して善隣外交政策を採用した。このよう  
な政策が功を奏し、景気は回復したが、⑤ 1937年に再び恐慌に陥ると、ローズ  
ヴェルト大統領は有効需要を拡大する政策を再強化し、⑥ 国家が経済に積極的に介  
入して景気回復を図ろうとした。

問 1  に入る言葉を解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 2  に入る言葉を解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 3 下線部①に関する説明として正しいものを次の選択肢の中から1つ選び、  
解答用紙(その1)にマークしなさい。

- 1 1889年にパン・アメリカ会議を主催した後、カリブ海諸国の影響を排除し、ラテンアメリカ全般に強い指導力を行使した。
- 2 1893年、ハワイ王国の親米系市民が臨時政府を樹立し、米国との合併運動を推進した結果、1898年に米国に併合された。
- 3 1898年、スペインとの戦争に勝利し、フィリピン、キューバ、プエルトリコを獲得した。
- 4 1899年から1900年にかけて、國務長官ジョン・ヘイが中国に関する門戸開放・借款返済・領土保全を提唱した。
- 5 1901年に大統領に就任したセオドア・ローズヴェルトは、棍棒外交と呼ばれる対中強硬政策を採用した。

問 4  に入る言葉を解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 5  に入る言葉を解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 6  に入る言葉を解答用紙(その2)に記入しなさい。



問 7 下線部②に関する説明として誤っているものを次の選択肢の中から1つ選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。 14

- 1 ハーディング大統領は、孤立主義の風潮に乗って「平和への復帰」を訴えて当選し、国際軍縮会議であるワシントン会議を主催した。
- 2 クーリッジ大統領は、自由放任政策を推進した一方、1924年移民法によってラテンアメリカ系移民を全面的に禁止した。
- 3 クーリッジ大統領の在任中、米国社会の保守主義・独善主義を象徴する冤罪事件で殺人罪に問われた2名の無政府主義者(サッコ、ヴァンゼッティ)が死刑に処された。
- 4 フーヴァー大統領は、世界恐慌による不況を事実上放置したため、恐慌がさらに悪化して国民の信頼を失い、政権を民主党へ明け渡すことになった。
- 5 フーヴァー大統領は、世界恐慌の影響で財政危機に陥ったドイツを救済するため、戦債・賠償支払いを一時停止する猶予令を発した。

問 8 (カ) に入る言葉を解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 9 下線部③に関して、WASPの「P」が表している言葉は何か。解答用紙(その2)に記入しなさい。

問10 (キ) に入る言葉(1929年10月24日の通称)を解答用紙(その2)に記入しなさい。

問11 下線部④に関する説明として誤っているものを次の選択肢の中から1つ選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。 15

- 1 企業の生産を規制して適正な利潤を確保させることによって、産業界の生産力を回復させようとした。
- 2 産業界による公正競争規約の策定を認め、中小企業に対する不公正取引などにつながらない限りにおいて、独占資本に対する規制を緩和した。
- 3 労働者に適正賃金を確保するとともに、彼らの団結権と団体交渉権を認めることによって、労働者の購買力を回復させようとした。
- 4 失業保険、退職金、老齢年金などの支給を国家が保障し、失業者や退職者の購買力を増やそうとした。
- 5 1935年の米連邦最高裁判決で違憲とされたが、全国産業復興法のうち労働者の権利に関わる部分は、同年に制定されたワグナー法で保護された。

問12 下線部⑤に関する説明として誤っているものを次の選択肢の中から1つ選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。 16

- 1 キューバの憲法に盛り込まれていたプラット条項を廃止し、米国の事実上の保護国であったキューバの完全独立を承認した。
- 2 ニカラグアの政情不安に対処するために選挙監視団を派遣し、議会制民主主義に基づく親米国家の樹立を助けた。
- 3 ハイチから軍隊を撤収し、1915年から続いていた米国による占領統治に終止符を打った。
- 4 フィリピンの将来的な独立を認める法案を連邦議会で可決し、米国自治連邦区(コモンウェルス)としての地位を与えた。
- 5 この政策が有効に機能したこともあって、第二次世界大戦では、ラテンアメリカ諸国の大半が連合国側として参戦した。

問13 下線部⑥に関連して、フランクリン・ローズヴェルト米大統領の時代における諸外国の経済政策の説明として誤っているものを次の選択肢の中から1つ選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。 17

- 1 フランスでは、社会党・急進社会党の連立内閣が誕生し、週40時間労働制や有給休暇制などを推進したが、経済危機を克服できず短命政権に終わった。
- 2 イギリスでは、第2次マクドナルド内閣がスターリング・ブロックを結成し、排他的な経済政策の実施によって国際収支の改善を図ろうとした。
- 3 ドイツでは、「バターよりは大砲を」をスローガンとする経済計画(四カ年計画)を実行し、軍事最優先・民生軽視の政策によって戦時経済体制の構築を進めた。
- 4 メキシコでは、カルデナス大統領の民族主義的政権が誕生し、土地改革と外国石油資本の国有化を推進するなど、労働者の保護と工業化に努めた。
- 5 ブラジルでは、ヴァルガス大統領が独裁政権を維持していたが、資源の国有化や労働者の保護など民族主義政策を実施し、強力な統一国家の形成を推進した。

Ⅲ 次の文章を読み、問 1 から問 12 までの設問に答えなさい。

1973 年、エジプトと [ア] がイスラエルと戦端を開いて ( A ) が発生すると、アラブ石油輸出国機構はイスラエルを支援する諸国に対して原油輸出停止や制限の処置をとった。同時に、石油輸出国機構は原油価格の大幅引き上げを決定したため、安価な石油を前提として経済成長を続けてきた先進工業国は深刻な打撃を受けた。<sup>①</sup>

1979 年に宗教指導者 ( B ) 師のもとでイラン・イスラーム共和国が成立した。イラクのサダム・フセイン大統領は、イラン革命の自国への波及を恐れ、( C ) 年からイラン・イラク戦争を起こした。この戦争は ( D ) 年まで続き、双方に甚大な被害をもたらした。この戦争で巨額の負債を抱えたイラクは 1990 年に豊かな石油資源を持つ [イ] に侵攻したが、アメリカ合衆国はイラク制裁の国連決議を実現し、1991 年には多国籍軍を組織してイラク軍を [イ] から追い出した。湾岸戦争は多国籍軍の一方的な勝利に終わり、アメリカ合衆国の影響力が拡大すると、それに対する反発がムスリム民衆の間で広がり、<sup>②</sup>一部は激化してテロ活動に走った。( E ) では、1996 年にイスラーム原理主義を唱える ( F ) が政権を樹立し、極端なイスラーム化政策を展開した。

2001 年 9 月 11 日、ハイジャックされた民間機 2 機がニューヨークの世界貿易センタービルに突入し、約 3000 人の死者を出した。アメリカ合衆国のブッシュ大統領は、( F ) の保護下にあるイスラーム原理主義組織 [ウ] の犯行であるとし、( E ) に対し軍事行動を起こして ( F ) を追放した。ナショナリズムの高揚の中、アメリカ合衆国はアメリカ防衛を理由として、国際的な理解を得られずとも自らの利害に基づいて行動する考え ( [エ] 主義 ) に大きく傾斜していった。2003 年、アメリカ合衆国とイギリスは、イラク政府が大量破壊兵器を保有し、テロリストを保護していると主張し、戦争に賛成する有志連合の国々とともにイラク戦争を開始し、<sup>③</sup>バグダードは陥落した。

問 1  に入る適切な国名を解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 2 ( A )に入る語句としてもっとも適切なものを次の選択肢の中から1つ  
選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。

- 1 第1次中東戦争
- 2 第2次中東戦争
- 3 第3次中東戦争
- 4 第4次中東戦争

問 3 下線部①に関して、1971年に発生したある出来事から立ち直りかけていた日本の景気に大きな打撃となった。その出来事としてもっとも適切なものを次の選択肢の中から1つ選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。

- 1 第1次石油危機
- 2 ドル・ショック
- 3 第2次石油危機
- 4 第3次中東戦争
- 5 キューバ危機

問 4 ( B )に入る人名としてもっとも適切なものを次の選択肢の中から1つ  
選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。

- 1 ホメイニ
- 2 ハメネイ
- 3 ハータミー
- 4 ホセイニー
- 5 スィースターニー

問 5 ( C ) と ( D ) に入る数字としてもっとも適切なものを次の選択肢の中から1つ選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。 21

- 1 ( C ) 1979, ( D ) 1986
- 2 ( C ) 1979, ( D ) 1987
- 3 ( C ) 1979, ( D ) 1988
- 4 ( C ) 1980, ( D ) 1988
- 5 ( C ) 1980, ( D ) 1989

問 6 (イ) に入る適切な国名を解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 7 下線部②に関して、湾岸戦争後の混迷する政治状況にあつて、純粋なイスラーム教政権の樹立、アメリカ合衆国の世界支配への反対を訴えて、中東地域の民衆の支持を得た運動を何と呼ぶか。もっとも適切なものを次の選択肢の中から1つ選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。 22

- 1 パン・イスラーム主義運動
- 2 イスラーム復興運動
- 3 ワッハーブ運動
- 4 タバコ・ボイコット運動
- 5 タンジマート

問 8 ( E ) に入る国名としてもっとも適切なものを次の選択肢の中から1つ選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。 23

- 1 イラク
- 2 イラン
- 3 アフガニスタン
- 4 アルジェリア
- 5 パキスタン

問 9 ( F )に入る名称としてもっとも適切なものを次の選択肢の中から1つ  
選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。 24

- 1 ムスリム同胞団
- 2 イスラーム救国戦線
- 3 ターリバーン
- 4 バース党
- 5 イスラーム同盟

問10 (ウ)に入るイスラーム原理主義組織の名称として適切なものを解答  
用紙(その2)に記入しなさい。

問11 (エ)に入る語句として適切なものを解答用紙(その2)に記入しな  
さい。

問12 下線部③に関して、イラク戦争は国連安保理の武力行使決議を得ることな  
く実行されたためアジアや欧州の諸国は戦争の支持をめぐって揺れたが、戦  
争を支持した有志連合の一員であった国を次の選択肢の中から1つ選び、解  
答用紙(その1)にマークしなさい。 25

- 1 フランス
- 2 ドイツ
- 3 ロシア
- 4 スペイン
- 5 中華人民共和国

